

# 東京三協信用金庫 第100期 業務報告書

## Mini Report 2024

令和5年4月1日～令和6年3月31日



東京三協信用金庫

お客様と共に歩んで100年 これからも共に歩む「未来」

皆さまにおかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和5年度は、5月に「国際的な公衆衛生上の緊急事態(WHO)」が解除され、世界的な人の往来が本格的に回復し、3年以上続いたコロナ禍から世界経済が正常化へ進んでまいりました。一方、依然として収束の見えないウクライナ情勢に加え、中東情勢の悪化など、国際情勢の緊張が高まりを見せております。国内においては、本年1月に能登半島地震が発生し、甚大な被害が生じております。犠牲となられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げ、一刻も早い復旧・復興とともに、一日も早く平穏な日常が戻りますようお願い申し上げます。



経済情勢においては、コロナ禍からの経済活動の再開、約30年振りとなる賃金上昇率、日本銀行によるマイナス金利政策の解除等、長期間に渡り日本で続いていたデフレ経済からの脱却が見えはじめ、大企業の景況感は上向き、日経平均株価はバブル期につけた史上最高値を更新しております。しかしながら、賃金上昇率を上回る急激な物価上昇や円安の進行、人口減少による人手不足は、主要な取引先である中小企業や個人事業主における経営環境や一般消費者の生活に大きな影響を与え、「町場」の景況感の改善には至っていない状況が続いております。

このような状況下においてこそ、中小企業経営者、個人事業主の皆さまが経営環境の変化に翻弄されることのないよう、資金繰りを支え、引き続き事業支援・課題解決に取り組み、地域の皆さまとともに歩むことが、地域金融機関のあるべき姿と考えています。

当金庫は、令和6年度より、新3ヵ年計画『“つなぐ力”で未来を創る、新たな一步を』(令和6年度～8年度)をスタートさせました。また、令和7年10月に当金庫が創立100周年を迎えるにあたり『お客様と共に歩んで100年 これからも共に歩む「未来」』を新たにキャッチフレーズとして掲げています。

経済・社会の変化とともに多様化する状況のなかで、地域の皆様のニーズに応え、親身に寄り添った活動をし、共に「未来」へ進んでいけるよう、地域金融機関・協同組織金融機関としての使命を果たしていく所存です。今後とも変わらぬご支援とご高配を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年6月 東京三協信用金庫 理事長 中島 久喜

# 東京三協信用金庫の概要

## 基本方針

国民大衆の金融機関に徹する  
常に健全性公共性の維持に努める  
絶えず経営の改善に努める

## 行動規範 「さんきょうの心構え」

～4つの“こころ”情熱・使命・絆・志～

お客様のお役に立ちたいという“情熱(こころ)”  
誠実さ・正直さを追求する“使命(こころ)”  
お互いを認め、敬い、信頼し合う“絆(こころ)”  
職責や役割を理解し、高みを目指す“志(こころ)”

## 金庫概要(令和6年3月31日現在)

創立	大正14年(1925年)10月12日
預金積金残高	173,988百万円
貸出金残高	113,166百万円
出資金額	960百万円
会員数	10,396名
店舗数	12店舗
常勤役職員数	185名



## 新3カ年計画(令和6年度～令和8年度) ～“つなぐ力”で未来を創る、新たな一步を～

### 新3カ年計画の骨子

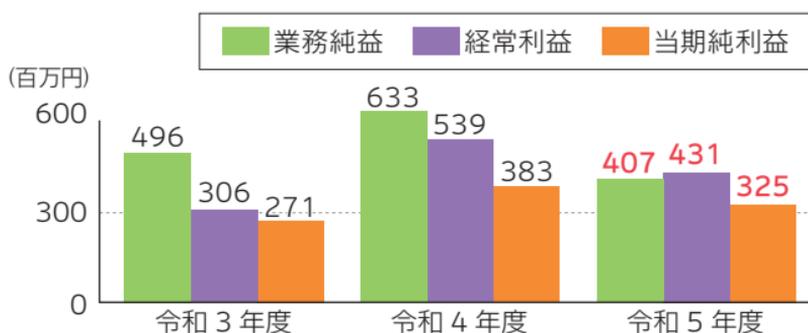
1. 事業者支援
2. 預金積金の推進
3. 貸出金の推進
4. その他収益力の強化
5. 業務プロセスにおける効率化
6. 人材育成
7. 信用リスク管理
8. 手形・小切手の全面電子化
9. リスク管理・法改正対応
10. 100周年企画

# 事業の概況

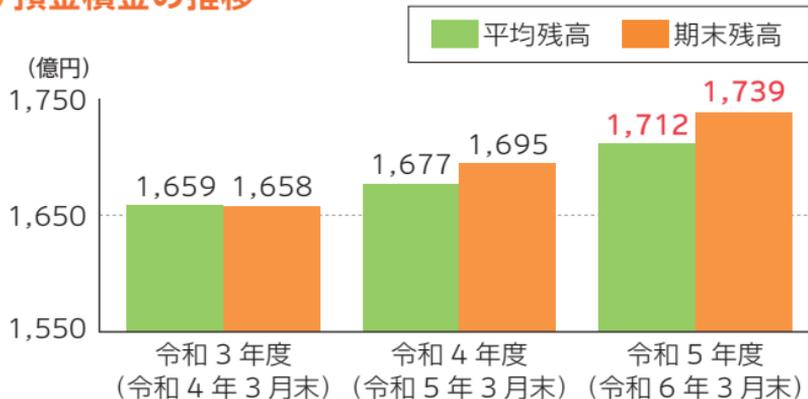
## ● 損益の推移

貸出金利息を中心とした資金運用収益は増加しておりますが、12月にグランドオープンした本店ビルの関係費用等による経費の増加や、金利上昇を見据えた有価証券ポートフォリオのメンテナンスを実施したことにより業務費用が増加したことから、業務純益は前期より226百万円減少し407百万円となりました。

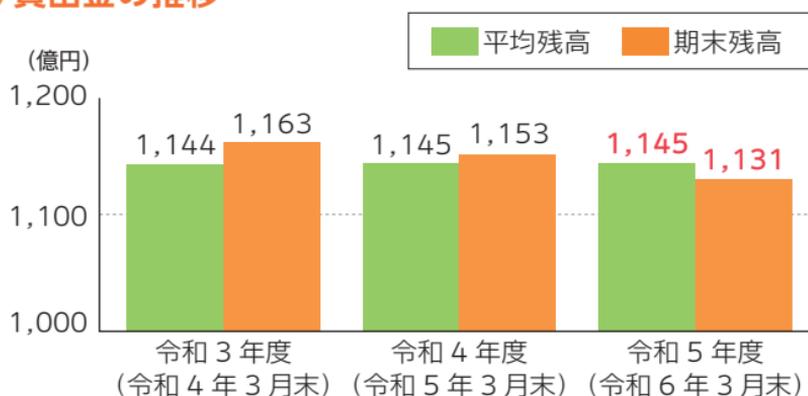
なお、経常利益は107百万円減少の431百万円、当期純利益は58百万円減少の325百万円となりました。



## ● 預金積金の推移



## ● 貸出金の推移



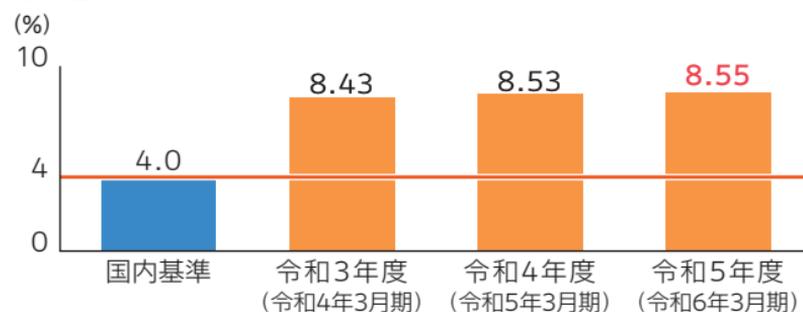
## ● 貸出金業種別残高構成

業種	貸出金残高(百万円)	構成比(%)
製造業	1,272	1.1
農業、林業	1	0.0
建設業	7,883	6.9
情報通信業	462	0.4
運輸業、郵便業	1,011	0.8
卸売業、小売業	4,442	3.9
金融業、保険業	595	0.5
不動産業	71,949	63.5
物品賃貸業	20	0.0
学術研究、専門・技術サービス業	1,826	1.6
宿泊業	4,134	3.6
飲食業	2,472	2.1
生活関連サービス業、娯楽業	1,198	1.0
教育、学習支援業	478	0.4
医療、福祉	1,430	1.2
その他のサービス	2,174	1.9
小計	101,355	89.5
個人	11,811	10.4
合計	113,166	100

※単位未満はすべて切り捨てて表示しております。

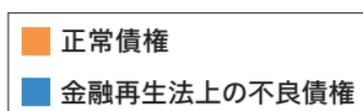
## ● 自己資本比率の推移

国内基準である4.0%の2倍以上を確保しており、当金庫経営の健全性は十分保たれております。



## ● 不良債権の状況

金融再生法開示債権  
(令和6年3月末)



※「債権額合計」は、金融再生法上で定められた開示債権の総額であり、「貸出金残高」とは異なります。



# 財務諸表

## 第100期 貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

科目	金額(百万円)
(資産の部)	
現金	2,523
預け金	41,332
買入金銭債権	227
有価証券	21,805
国債	1,069
地方債	5,651
社債	12,564
株式	697
その他の証券	1,822
貸出金	113,166
割引手形	9
手形貸付	1,208
証書貸付	110,867
当座貸越	1,080
その他資産	1,553
未決済為替貸	127
信金中金出資金	954
前払費用	15
未収収益	176
その他の資産	278
有形固定資産	9,859
建物	3,566
土地	5,888
建設仮勘定	5
その他の有形固定資産	397
無形固定資産	86
ソフトウェア	83
その他の無形固定資産	3
繰延税金資産	394
債務保証見返	762
貸倒引当金	△ 391
(うち個別貸倒引当金)	(△ 71)
<b>資産の部合計</b>	<b>191,320</b>

科目	金額(百万円)
(負債の部)	
預金積金	173,988
当座預金	2,000
普通預金	77,072
貯蓄預金	77
通知預金	51
定期預金	81,833
定期積金	12,557
その他の預金	396
借入金	1,677
借入金	1,677
その他負債	501
未決済為替借	113
未払費用	35
給付補填備金	11
未払法人税等	120
前受収益	41
払戻未済金	15
払戻未済持分	2
職員預り金	93
資産除去債務	36
その他の負債	30
賞与引当金	49
退職給付引当金	425
役員退職慰労引当金	104
睡眠預金払戻損失引当金	8
偶発損失引当金	0
再評価に係る繰延税金負債	1,130
債務保証	762
<b>負債の部合計</b>	<b>178,650</b>
(純資産の部)	
出資金	960
普通出資金	960
利益剰余金	9,698
利益準備金	971
その他利益剰余金	8,726
特別積立金	5,390
(NFS 積立金)	( 250)
(事務機械化積立金)	( 20)
(職員教育積立金)	( 20)
(経営安定化積立金)	( 2,000)
(店舗建築積立金)	( 300)
当期末処分剰余金	3,336
処分未済持分	△ 1
会員勘定合計	10,657
<b>その他の有価証券評価差額金</b>	<b>△ 304</b>
土地再評価差額金	2,316
評価・換算差額等合計	2,012
<b>純資産の部合計</b>	<b>12,670</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>191,320</b>

## ● 第100期 損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

科目	金額(千円)
<b>経常収益</b>	<b>2,996,386</b>
資金運用収益	2,607,830
貸出金利息	2,349,777
預け金利息	34,729
有価証券利息配当金	158,329
その他の受入利息	64,994
役員取引等収益	211,951
受入為替手数料	69,536
その他の役員収益	142,415
その他業務収益	20,157
国債等債券償還益	117
その他の業務収益	20,040
その他経常収益	156,447
償却債権取立益	17,291
株式等売却益	98,254
その他の経常収益	40,901
<b>経常費用</b>	<b>2,564,455</b>
資金調達費用	41,808
預金利息	25,517
給付補填備金繰入額	4,758
借用金利息	10,882
その他の支払利息	648
役員取引等費用	72,444
支払為替手数料	16,839
その他の役員費用	55,605
その他業務費用	72,525
国債等債券売却損	68,717
国債等債券償還損	83
その他の業務費用	3,723
経費	2,262,714
人件費	1,369,810
物件費	744,176
税金	148,727
その他経常費用	114,962
貸倒引当金繰入額	67,091
貸出金償却	41,106
その他の経常費用	6,764
<b>経常利益</b>	<b>431,931</b>
<b>特別利益</b>	<b>3,019</b>
その他の特別利益	3,019
<b>特別損失</b>	<b>11,518</b>
固定資産処分損	11,518
<b>税引前当期純利益</b>	<b>423,432</b>
法人税、住民税及び事業税	127,867
法人税等調整額	△ 29,842
法人税等合計	98,025
<b>当期純利益</b>	<b>325,406</b>
繰越金(当期首残高)	3,011,177
当期末処分剰余金	3,336,583

## ● 第100期 剰余金処分計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

科目	金額(円)
当期末処分剰余金	3,336,583,383
法定準備金限度超過取崩額	11,021,000
<b>計</b>	<b>3,347,604,383</b>
剰余金処分数額	19,141,952
普通出資に 対する配当金	(年 2.0%) 19,141,952
<b>繰越金(当期末残高)</b>	<b>3,328,462,431</b>

以上のとおりであります。

令和6年6月

## 東京三協信用金庫

理事長	中島	久喜
常務理事	遠藤	豊幸
常勤理事	高橋	勝
常勤理事	平川	昌幸
常勤理事	雨宮	正信
非常勤理事	古谷	修

上記各事項を監査の結果、正確であると認めます。

令和6年6月

常勤監事	田中	徹
非常勤監事	平澤	天志
員外監事	鈴木	信二

# 総代会事項

## 第100期通常総代会

令和6年6月19日に開催した第100期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案のとおり承認・決議されました。

### 【報告事項】

- ・ 監事による監査報告
- ・ 第100期(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告の件

### 【決議事項】

- 第1号議案 法定準備金限度超過額取崩の件
- 第2号議案 第100期剰余金処分案承認の件
- 第3号議案 会員除名の件 (1)定款第15条1項(別表2の1項)に関する除名  
(2)定款第15条1項(別表2の5項)に関する除名
- 第4号議案 定款の一部変更の件
- 第5号議案 理事の任期満了に伴う選任の件
- 第6号議案 監事の任期満了に伴う選任の件
- 第7号議案 退任理事及び退任監事に対する退職慰労金贈呈の件

### 【その他】

出資金に対する配当金は年2%に決定されました。

## 総代のお名前

(令和6年6月20日現在、順不同、敬称略、数字は総代就任回数)

### 第1区(新宿区)：22名

難波 輝守 ⑫	穴口 勝彦 ⑪	飯島 英子 ⑨	吉鶴 志郎 ⑧	露木 孝憲 ⑧
加納 由雄 ⑦	岩崎 良夫 ⑦	矢口 実 ⑥	馬場 章夫 ④	星野 高行 ④
小坂 昌弘 ③	神宮司 真也 ③	平山 茂 ③	塩崎 耀久 ③	佐々木 健太 ②
望田 正吾 ②	数内 謙治 ②	佐橋 厚彦 ②	小式海 正彦 ②	黒須 雄一 ①
山田 伸一 ①	上林 俊雄 ①			

### 第2区(杉並区)：15名

伊田 明行 ⑭	井口 哲次郎 ⑩	高野 征男 ⑩	棚部 重夫 ⑦	島袋 修一 ⑦
星野 高久 ⑥	本田 信治 ④	山本 秀哉 ③	高橋 義勝 ③	鈴木 雅之 ②
青木 正仁 ②	平澤 天志 ①	小代 勉 ①	松尾 文治 ①	田澤 秀人 ①

### 第3区(東京都23区の中、新宿区、杉並区を除く21区)：25名

野口 圭也 ⑩	小林 義之 ⑧	有山 茂明 ⑧	河手 啓一 ⑦	川口 志朗 ⑦
望田 捷敏 ⑤	須藤 史郎 ⑤	兼村 仁 ⑤	平石 雅也 ④	藍川 真樹 ④
岡庭 伸行 ④	須藤 康司 ④	須藤 雅巳 ③	本多 秀毅 ③	中村 桂一郎 ③
大橋 伸光 ③	安藤 一郎 ②	名嘉 明男 ②	星野 一步 ②	竹島 秀樹 ②
大沢 良明 ①	村上 祐一 ①	関 康史 ①	中西 隆 ①	今井 章 ①

### 第4区(立川市、武蔵野市、三鷹市、府中市、昭島市、調布市、小金井市、小平市、東村山市、国分寺市、西東京市、国立市、狛江市、清瀬市、東大和市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市および埼玉県新座市)：25名

福岡 義昭 ⑩	平沢 勝 ⑨	田中 實 ⑨	浅野 雄一郎 ⑧	松村 一夫 ⑧
西村 司 ⑦	小菅 誠 ⑥	中田 茂 ⑥	石黒 晴夫 ④	小野寺 透 ④
篠塚 秋夫 ④	井上 今朝文 ④	小熊 陸夫 ④	齊藤 幸司 ③	荒井 一如 ③
小菅 正人 ③	岡本 弥尋 ③	赤坂 博之 ②	小菅 満治 ②	竹内 章 ②
永峰 久隆 ②	中野 良教 ②	村山 恵一 ②	浅野 英亮 ①	小澤 清生 ①

## 総代の定数と任期

- ・ 総代の定数は70人以上100人以下で、会員数に応じて選任区域ごとに定められています。
- ・ 総代の任期は3年です。
- ・ 信用金庫運営に、より深い見識を持った総代を維持し、かつ、会員の多様な意見を経営に活かしていくため、総代の定年制を導入しています。

# 令和5年度 1年の歩み

## 令和5年

- 4月 3日 新入職員入庫式
- 5月25日 ビジネスクラブさんきょう 総会・勉強会
- 6月15日 信用金庫の日 お客様サービスデー
- 6月20日 第99期通常総代会
- 10月18日 全店企画旅行  
～20日 「山陰:羽合温泉・玉造温泉 出雲大社・足立美術館2泊3日」
- 11月 1日 本店ビル 内覧会・竣工式  
～ 3日
- 11月28日 新宿区社会福祉協議会へ寄付
- 12月 7日 ビジネスクラブさんきょう 企業合同忘年会
- 12月11日 本店ビル グランドオープン
- 12月14日 令和5年度経営内容説明会

## 令和6年

- 2月13日 ビジネスクラブさんきょう 新春講演会・賀詞交換会
- 3月 7日 さんきょう友の会 観劇



信用金庫の日店頭の様子



全店企画旅行

## 本店ビル グランドオープン

令和元年12月の本店仮移転に始まりました本店ビルの建替えは、令和5年12月11日にグランドオープンを迎えました。

本店ビルは、「お客さま・地域の皆さまの利便性向上」「地域貢献」「環境配慮」等をコンセプトとしており、1階が本店、2～5階が本部等、6～8階が地域事業者や創業される事業者の皆さまへの支援として「シェアオフィス」となっております。

また、室内環境の質を維持しつつ、一次エネルギー消費量を50%削減する「ZEBReady」検証を取得しております。



本店オープニングセレモニー



オープン当日 店頭の様子

# お客様支援・地域支援の取り組み

## ● 新宿区社会福祉協議会へ寄付

令和3年に取り扱いました、「さんきょう拡充倶楽部定期積金」および「想いをつなぐ定期積金」のご契約総額に応じた金額を当金庫より新宿区社会福祉協議会へ寄付いたしました。

寄付金は、同協議会が開催する、「食の支援が必要な子育て世帯を対象とした食品配付会(フードパントリー)」等に充当されています。



## ● 特殊詐欺被害の未然防止

本店渉外担当者の機転により特殊詐欺の被害を未然に防止し、戸塚警察署より感謝状が授与されました。

一層巧妙化する特殊詐欺等に対し、お客様が被害に遭うことの無いよう、注意を払い、お声掛けをし、場合によってはお振込やご出金の理由を立ち入ってお聞きすることもございますが、お客様の大切な財産をお守りする方策でございますので、ご理解のほどお願い申し上げます。

## ● 地域行事等への参加

当金庫は、地域の皆さまとの“つながり”や“ふれあい”を大切にしており、各営業店近隣地域の祭礼や伝統行事、イベント等に役職員が参加し、地域社会の活性化、地域文化の発展のお手伝いをしています。



## ● 職業学習への協力

地元中学生の職業体験に協力し、社会人としてのマナーや信用金庫の業務等についての研修、通帳の作成体験等を行っています。

## ● ビジネスクラブさんきょう(BCS)

昭和63年に発足したビジネスクラブさんきょう(発足当時の名称「SBLC」)は、法人代表者および個人事業主の皆さまを中心に組織され、会を通じて、会員相互の事業の発展、ビジネスマッチング、見識とネットワークを広げるための活動を実施しています。令和5年度は、総会・勉強会、4期ぶりとなる視察ツアー、企業合同忘年会、新春講演会・賀詞交換会を開催しています。



## ● 「新宿区中小企業支援ネットワーク会議」の発足

令和5年4月に新宿区と当金庫を含む新宿区内に本支店等を置く6金融機関による「新宿区中小企業支援ネットワーク会議」が発足しました。会議にて情報交換やノウハウの共有等を行い、中小企業の抱える課題解決への支援へ繋がっていきます。

## ● 東京都よろず支援拠点 オンライン個別相談会

中小事業者様向けの相談窓口であり、経営課題全般について専門的な助言を「無料で」「何度でも」利用できることが特色となっています。

事業者様の利便性向上を図るため、当金庫営業店にてリモート形式での個別相談会を開催しています。

また、「東京都よろず支援拠点」のコーディネーターを講師に招き、営業店にて様々なセミナー等を開催しています。



## ● しんきん優良企業表彰

当金庫新宿支店お取引先が、東京都信用金庫協会・しんきん協議会連合会・東京事業経営者会が主催するしんきん優良企業表彰において、優秀賞を受賞されました。

しんきん優良企業表彰は、信用金庫のお取引先企業の中から優れた成果をあげられた企業を選出する制度であり、表彰対象企業約12,000社の中から、39社が各賞を受賞されました。



# 東京三協信用金庫

お客様と共に歩んで100年 これからも共に歩む「未来」

本 部	〒169-0075	新宿区高田馬場2-17-3	03-3200-7124(代)
本 店	〒169-0075	新宿区高田馬場2-17-3	03-3200-7121
(下落合ATM) コーナー	〒161-0033	新宿区下落合1-16-7	連絡先 (本店 03-3200-7121)
新 宿 支 店	〒160-0022	新宿区新宿2-18-3	03-3356-6711
井 荻 駅 前 支 店	〒167-0023	杉並区上井草1-24-2	03-3390-4111
高 井 戸 支 店	〒168-0072	杉並区高井戸東4-8-18	03-3333-8811
調 布 支 店 ※	〒182-0026	調布市小島町1-31-3	042-483-6511
東 伏 見 支 店	〒202-0014	西東京市富士町2-11-12	042-462-1555
府 中 支 店	〒183-0015	府中市清水が丘3-26-15	042-365-8111
保 谷 支 店	〒202-0011	西東京市泉町2-14-19	042-423-1911
早 稲 田 支 店	〒169-0051	新宿区西早稲田1-9-18	03-3204-2211
鷺 宮 支 店	〒165-0031	中野区上鷺宮1-4-2	03-3999-2011
西 落 合 支 店	〒161-0031	新宿区西落合2-10-1	03-5996-2711
池 袋 支 店	〒171-0021	豊島区西池袋5-4-6	03-3984-3551

※調布支店は、11:30より12:30まで窓口を休止しています。



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。